

磐城時報

福島縣石城郡平町新屋町十四
編輯兼發行人 岡田 弘成
印刷 福島縣石城郡平町新屋町十四
福島縣石城郡平町新屋町十四
電話 一四三三
一、部金貳圓、一ヶ月金拾圓、三ヶ月金貳拾圓、半年金肆拾圓、一年金捌拾圓、廣告料一ヶ月四角、三ヶ月一元、半年二元、一年四元、印刷費別計、休刊日(日曜、祭日)休刊

鮫川疏水復活の 寄附割當が不公平

一部議員の反對起り 十七日緊急協議會開催

鮫川疏水復活問題は縣會を通過員は語る。昭和六年度から三箇年間繼續事業として着工する事になつたが、工費に對する地元負擔金十五萬圓の割當問題で一部議員は割當の不公平を叫ぶに至つた。この組合では由々敷問題であるとして十七日午後一時から管理委員である伊藤事務官の臨席を求めて平町團体事務所組合協議會を開催して協議する事になつた。割當等級は明治三十二年の最初組合總會に於て疏水取入口附近の上遠野村疏水建設費が比較的輕い關係をもつて七等地とし小名濱町の如きは遠隔なるため一等地として一反歩當り上遠野の六十五錢八厘に對し約五倍の三圓二十五錢を當時の建設費として支出して居り、今回の疏水復活についてもこの例を引用することに最初から決定してゐた模様であつたので、一部議員間では負擔については異議なきも割當等級に四倍乃至五倍の差があることは不公平も甚だしから平均割當にするか或はその差額を極めて少くすることが必要だと反對論を唱へるに至つたものである。右について一議

「鮫川疏水復活負擔による地元負擔は約十五萬圓で内七萬五千圓は鮫川電氣の寄附二萬圓は小名濱町の寄附一萬圓は組合所有の債券を繰入れ残り四萬五千圓は管内反別六百八十町歩の負擔となすので一反歩當り七圓弱であるが、假りに別項の如き等級別による負擔となす場合は上遠野村一反歩二圓に對し小名濱町の如きは實に十一圓強となり農村疲弊の折柄問題となる事は當然である。云々」

町民の負擔を軽減するやう 當局豫算編成に苦心

簡易宿泊所 公設質屋等 新規事業一切見合せ

平町明年度の要求豫算は全部庶務課に集つたので同課で目下整理中だが、豫算運用の根本となる歳入方面をみると縣稅の改廢即ち前年の八分強を減少し歳入總額二十九萬八千七百餘圓となつた。是がため繰出方面との辻褄を合せると一苦勞となり、勿論新規事業は一切見合せとなり、伏見町長持論の簡易宿泊所、公益質屋の實施も至難の模様

平町明年度の要求豫算は全部庶務課に集つたので同課で目下整理中だが、豫算運用の根本となる歳入方面をみると縣稅の改廢即ち前年の八分強を減少し歳入總額二十九萬八千七百餘圓となつた。是がため繰出方面との辻褄を合せると一苦勞となり、勿論新規事業は一切見合せとなり、伏見町長持論の簡易宿泊所、公益質屋の實施も至難の模様

▲荒川氏に落札

郡平町三箇村水害豫防組合五年度分平町新川河川改修工事の競争入札は十六日午前十時より平町役場に於て執行され二千五百九十五圓で荒川氏が落札した。竣工期間は三月三十一日限り。

▲信用總代會

平町信用組合中庶民金庫では十八日午前十時から同事務所第十五回通常總代會を開催する。

遠藤助役 自宅に移轉

平町助役遠藤長誠氏は去る二日平町字菅ノ澤佐藤一氏宅で輕微の腦溢血を病み静養中であつたがその後経過極めて良好で十六日自宅に移轉した。

で辛うじて切詰めた踏襲豫算で進む方針と内定した。尙新稅收方針としては戸割の如き一般稅は町民の負擔を軽減し不動産所得稅等を引上げ公平振を見せようとする。

一月末に着工する 失業者救濟事業

平土木監督所管内で 人夫一万二千名使用

平土木監督所管内に於ける失業五萬圓も努めて失業者を使用する救濟土木工事は左記の四箇所工費約二萬圓何れも今月末より着手する等である。この所要労働者は失業者救濟を主とする不熟練労働者延人員一萬二千五百七人で、今年度内に竣工させる同工事は平、小名濱線を最も大なるものとし各地元及び附近の失業者を毎日二百名位を使用することとなるらしく、舊年末を控へて失業者は相當惠まれるであらうといはれて居る。尙同所管内五年度災害復舊河川工事約平町に最近現はれた余り感心し

平土木監督所管内に於ける失業五萬圓も努めて失業者を使用する救濟土木工事は左記の四箇所工費約二萬圓何れも今月末より着手する等である。この所要労働者は失業者救濟を主とする不熟練労働者延人員一萬二千五百七人で、今年度内に竣工させる同工事は平、小名濱線を最も大なるものとし各地元及び附近の失業者を毎日二百名位を使用することとなるらしく、舊年末を控へて失業者は相當惠まれるであらうといはれて居る。尙同所管内五年度災害復舊河川工事約平町に最近現はれた余り感心し

▲川前村の火事 石城
郡川前村駒木根松春方から十五日前十一時頃發火住家二棟全焼した原因電線の不始末からである。

▲理髮徒弟表彰者
平警察署管内理髮業組合總會は十七日午前十時から平町四丁目マルトモホールで開き各種の協賛をなした後櫻村平署長の訓示あり後優良徒弟を表彰した。
▲平町石崎幸一方佐藤忠次
▲湯本町岡田一方益子實▲内郷村草野竹吉方伊藤一▲小名濱町小山留吉方馬目藤太郎▲濱町小名濱木々方箱崎トモ▲好間村平澤金三郎方平澤正久事で行ふ。

▲新年將棋大會
相馬中村將棋研究會の新年將棋大會は十八日午前九時から同町まる

▲死亡者増加
石城郡内郷村大字宮字鬼ヶ澤山火に當つてゐるうち着衣に引火谷菅雄次男武雄(六)は十七日したのを知らずに居たため全身午前六時頃自宅前でガンの大火傷を負ひ死亡した。

▲着衣に引火し
六歳の子供生不動
自宅附近の小川で洗濯して座敷の下の敷となして隠匿し、索知らぬ顔の半兵衛をきめ込んで寢床に潜込んだ。二十一日夕方上遠野村受持巡查安西巡査が立寄つて藤原で強盗殺人事件があつた話をすると急に顔面蒼白となり殊に顔面に二、所の傷痕、態度が何となく落付かぬ爲めに安西巡査は不審を抱き所轄署長の指揮を受けた。一方佐次郎は犯行のおそろしさを感ぜず自首せんと二十二日「安西巡査宛に書状を下すから山田村縣道迄來て下さい」と安西巡査宛に書状を認め長男正二に「安西巡査に届め呉れたいは是れから山田の警察署に自首をする。後の事は宜敷頼む」と悲壯な別を告げて自首の途中安西巡査の手で逮捕されたのである。

何が佐次郎を さうさせたか?

平署 齋藤 浩

昭和三年三月頃長男正二當(十九年)と共に藤原炭坑の運搬夫に雇はれ毎日自宅から一月餘を通過して居たが本年七月廣山と共に解雇された。最近不幸続きで借金は出來ず、家屋敷を賣却して北海道に移住しようとする手続を役場に提出したが金策に窮して「さうさう」と其手続を役場に提出した。義春は常に金を枕許に置いて就眠することは藤原炭坑に

働いて居る時に入居して其の様子を知つて居た。十月二十日午後七時頃家人に藤原に貸金を貰ひに行つて來ると落付かぬ素振で家人に発見されぬ様に袋所にあつた脇差を風呂敷に包んで藤原炭坑に急いだ。午後八時三十分頃義春方に到り庭の片隅に佇立して時の過ぎるを待ち二時間程過ぎてから其處の壁を約三寸四方大に掘り出し其の穴から左手を指し込んで板戸の(カン金)を外した處が「カン金」が二ヶ取付けてあつて爲

に板戸が容易に開く事が出來ぬので附近にあつたバケツで壁に水を掛け其の穴を中心にして四方大身の入る穴の穴を破り室内に忍び込んで炊事場の線側で約二時間位位潜んで眼を光らして居た。二時を打つたので懐中電燈を点け氣を配り乍ら奥座敷に忍び込んで見ると家族三人は東枕に白河夜船で寝入つて居るので義春は目下を醒し畜生と云ふや否や起き出でて氣丈夫な義春は間中で格闘を始めた。佐次郎は持參せる脇差で無茶苦茶に切付けた。最後に頭頂部をやられた時に遂に敵は逃げ出し助を求めた。佐次郎は元宅に立歸り血痕附着の衣類は

原町通信

▲町村長會議 相馬郡 町村長會議は十七日中村町元役所内に開き、明年度豫算編成等につき、縣官より種々の指示があつた。

▲勤績村長表彰 二十日五日全國町村長總會に於て二十ヶ年以上勤績者として表彰される本縣町村長は二名であるが、

春風

高入 晚霞

山火事三首

春風の吹くともなきに炎々
と山火の火の廣がりにつ、
山火事に映えし真紅の雲の色
廣く流れて物すこきかも
山燃えて燃え廣がりぬ夜なれば
時に迷ふ鳥も多からむ

豊間海水浴

なりはひに幾ど通りし道なれ
と子等といはば旅心湧く
磯に立つうしほ煙りに包まれ
て麓の村は静かに暮るる
夏今し海を去るらむ夕ざれば
潮風肌を冷え冷えせまる

柳津にて

河添えのながめを得たる巨岩
に虚空藏尊の大加髻立たす

東山温泉

瀬の音に温泉宿の夢の成り難
く雨戸を押せば月明りせり
あかききの温泉の街さびし
ぬちに宿の灯淡く光り並べる

冬至

すこやかに冬至を祭る夕ぐれ
を訪はれし友ささか酔ひぬ。

相馬郡にては磯部村長島卯兵衛氏である。
▲自動車協議會 相馬郡中村町、原町兩町及び双葉郡

浪江の三自動車協會支部聯合協福壽草は最もふさはしい花でせ
議會は来る二十四日原町署樓上
に開催。

▲小高座頼り 東京大 手入もありませんが、夜は必ず
阪浪花節研究協會主催の青年浪 部屋の中に入れて下さい、それ
界の一粒揃へ如雲、小虎丸、雲も日没でなく午後三時頃まだ太
の月、小大藏、小柳丸等の一行 陽の出てるうちに中へ入れて
下さい。

高女生の 弓道寒稽古
相馬郡中村町立相馬高等女學 校にては十四日から二十日迄同
校弓道に於て寒稽古中。

福壽草の手入れ

農事試験場(寄) 我國古來のもので何處のれだけの注意を怠らなければ湖
御家庭にも向く時季の花としてむやうなことはありません。

度量衡計量器
吸入酸素器
吸入酸素器

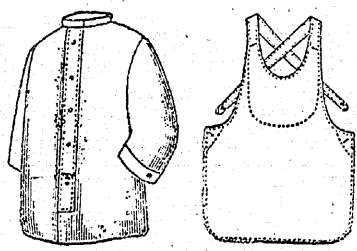
關内藥局 電話四〇番

耳鼻咽喉科 専門

應入院 合津醫院 電話五五九番

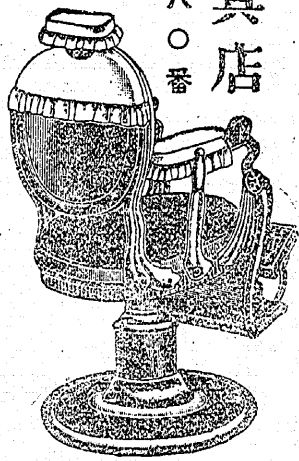
病室完備 平町南町
X光線科
上田外科醫院 電話一二九番

高級品と有名品に 迷ふ勿れ!!!



品質本位の詰替の
品質本位の詰替の
クリムドは是非當店へ
平土橋山崎合名會社前
芳香園
理髮器具店 電話六八〇番

白衣各種



債券、公債、兩替金融

多田井質店 平町大工町(電話五九一)

醬油と味噌 山崎合名會社 電話(營業部専用)一〇番 (一般用)二七番 振替東京一九七五番

炭も。揮發油も。電氣も使はず
ホカ／＼温い 入替料(金四十日分)
最新化學の生んだ理想的保温器
火なし あんか
特許賣 文化暖爐
定價(二組)(材料付三圓)

▼一般家庭の保温用(殊に小兒、老人、病人用)に
▼病院にはベットの保温用に
▼自動車にはクッションの保温用に
▼旅館等には蒲團の保温用に
▼事務所には椅子の保温用に
▼麻雀俱樂部等には座布団の保温用に
▼安全と經濟を兼ねた時代の必備品

販賣店 小野常治商店 電話百四十四番

吉田眼科病院 平町紺屋町 電話六八番

冬のサロソ

暖房製置も充分に

暖かいお飲物

暖かい御料理

そして芳醇のカクテルを

サロソ 平町 電話三五二番

洋食通の季節になりました

ドーゾ御來店を……

治淋新劑 絶無・廣く賞讃さるる所以也
強タカジリン (定價一圓二圓、三圓)

特約店 大平屋藥店 電話四六二番